

令和8年度 新潟県原子力防災訓練について

令和8年9月17日
新潟県防災局原子力安全対策課

I 令和8年度 新潟県原子力防災訓練（総合訓練）

1 日時

- | | |
|-----------------|-----------|
| (1) 災害対策本部運営訓練等 | 10月23日（金） |
| (2) 住民避難訓練等 | 10月24日（土） |
| (3) 緊急時モニタリング訓練 | 10月29日（木） |

2 目的

- (1) 新潟県地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、国、県、市町村及び防災関係機関の相互の連携による防災対策の確立及び防災業務関係者の防災技術の習熟を図る。
- (2) 住民の参加により、新潟県原子力災害広域避難計画の実効性の向上及び原子力災害発生時の避難対応力の向上を図るとともに、原子力防災に対する理解の向上を図る。

3 参加機関

県、市町村、内閣府、原子力規制庁、防災関係機関、東京電力など

4 内容

柏崎刈羽原子力発電所での事故を想定し、県災害対策本部において対処方針を決定する本部運営訓練や、避難所等での住民受付、屋内退避、避難退域時検査などの住民避難訓練、緊急時モニタリング訓練等を実施

5 令和8年度 総合訓練におけるポイント（案） ※訓練内容は現在調整中

○本部運営訓練

- ・ 民間事業者と実動組織の連携に係る対応手順の検討・確認
- ・ 自主避難者への対応手順の検討・確認

○住民避難訓練

- ・ 一時集合場所、避難経由所、避難所における、避難者支援システムによる住民受付
- ・ 実動組織による住民避難の支援
- ・ 県外自治体による避難退域時検査や避難所運営の支援

Ⅱ 令和8年度 新潟県原子力防災訓練（個別訓練）

1 実施済み訓練

航空機(ヘリコプター) 避難訓練 (実施日：9月5日(土))	場 所： 源土運動広場、油田(あぶらでん)地区内 場外ヘリポート（刈羽村） 三面川（みおもてがわ）東河川公園（村上市） 参加機関： 県、刈羽村、村上市、陸上自衛隊、第九管区海上保安本部など 内 容： P A Z内での孤立地域の発生を想定し、ヘリコプターによる村上市までの広域避難の訓練を実施
--	---

2 今後実施予定の訓練

学校等における児童の 保護者への引渡し訓練 (9～1月頃実施予定)	場 所： 柏崎小学校ほか柏崎市・刈羽村の学校・保育所数カ所 場 内 容： 調整中 原子力災害時に、学校等が作成している危機管理マニュアルに基づき、児童、生徒の避難が円滑に行われるよう、保護者への連絡及び引渡し等の訓練を実施
放射線防護対策施設の 屋内退避訓練 (11月頃実施予定)	場 所： 調整中 場 内 容： 原子力災害を想定し、即時の避難が困難な施設入所者について、避難の実施により健康リスクが高まることを防ぐため、放射線防護対策を整備済みの施設で屋内退避等の訓練を実施
緊急時モニタリング訓練 (冬季) (1月頃実施予定)	場 所： 新潟県放射線監視センター、柏崎刈羽原子力発電所周辺地域 場 内 容： 冬季における原子力災害を想定した緊急時モニタリング訓練を実施
冬季住民避難訓練 (1月頃実施予定)	場 所： 調整中 場 内 容： 積雪時の原子力災害を想定した住民避難訓練を実施

Ⅱ 令和8年度 新潟県原子力防災訓練（個別訓練）

【航空機（ヘリコプター）避難訓練の様子】

（避難元：油田地区内 場外ヘリポート（刈羽村））



（避難先：三面川東河川公園（村上市））

